

7

A 保護者が主体となって記入

重症心身障害児の
記載例

記入日 平成27年10月1日

●医療情報（病院・歯科・医療的ケア・薬・訪問看護）

氏名 横須賀 太郎

かかりつけ病院	病院名	こども医療センター	診療科	小児科	通院時期 (いつから)	H〇年～
	診断名 (治療内容)	虚血性低酸素脳症	主治医	〇〇医師	通院頻度	月1回
その他医療機関①	病院名	△△小児療育センター	診療科	小児科、 リハビリテーション科	通院時期 (いつから)	H〇年～
	診断名 (治療内容)	PT、OT訓練	主治医	〇〇医師	通院頻度	週1回
その他医療機関②	病院名	こどもクリニック	診療科	小児科	通院時期 (いつから)	H〇年～
	診断名 (治療内容)	風邪、予防接種など	主治医	△△医師	通院頻度	必要時
その他医療機関③	病院名	〇〇歯科大学附属病院	診療科	障害者歯科	通院時期 (いつから)	H〇年～
	診断名 (治療内容)	かみ合わせ、歯のチェック	主治医	〇〇〇歯科医師	通院頻度	3～4か月に1回
医療的ケア	てんかん発作	☒ 無 ☐ 有 (☐ 週1回以上 ☐ 月1回以上 ☐ 年1回以上)				
	アレルギー	☒ 無 ☐ 有 (内容)				
	特別な医療 など	☐ 点滴の管理 ☐ 中心静脈栄養 ☐ ストーマの処置 ☐ 透析 ☐ 酸素療法 ☐ レスピレーター ☐ 気管切開の処置 ☐ 疼痛の管理 ☒ 経管栄養(胃ろう) ☒ 喀痰吸引処置(回数 回/日) ☐ 間歇的導尿 ☐ モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等) ☐ 褥瘡の処置 ☐ カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル 等) ☒ ネブライザー(吸入器) ☒ その他(褥瘡予防のクリーム塗布)				
	要配慮事項 (特別な対応方法)	*筋緊張が強い時に首元を冷やす。 *常に首元は涼しく、足元は温める。				
薬(くすり)	種類 (内容)	別紙添付				
	飲み方	【飲み方】 ☐ 自分で判断して飲む ☐ 声かけで飲む ☐ 手渡しで飲む ☐ 口元に運ぶ ☒ 全介助 ☒ その他(全てさ湯に溶かす) 【服薬補助具の使用】 ☐ 無 ☒ 有 (経管栄養チューブからシリンジで行う)				
訪問看護	事業所名	〇〇〇〇訪問看護ステーション	訪問頻度など	週1回		
	処置等の内容	経管栄養チューブ交換、拘縮予防、排便、入浴介助など				
備考	【注意点・入院など大きな変化があったこと・補足事項など】 別紙参照					

●リハビリ(機能訓練)の経過・起居動作・補装具等の使用状況など

リハビリの経過 (機能訓練の経過)	H〇年〇月 PT(理学療法)開始 現在 月2回実施 H△年△月 OT(作業療法)開始 現在 月2回実施					
起居動作 ※ 支援が必要な場合のみ チェックしてください	☒ 体位変換	支援 内容	全介助			
	☒ 座位保持	支援 内容	全介助			
	☒ 移乗	支援 内容	全介助			
補装具等 の使用状況	☒ 下肢装具 ☒ 車いす ☐ 電動車いす ☒ 座位保持装置 ☒ 座位保持いす(カーシート含む) ☐ 歩行補助杖 ☐ 歩行器 ☐ その他()					
	特記事項					